

ウクライナにおける武力行使について

われわれ社会福祉士は、すべての人が人間としての尊厳を有し、価値ある存在であることを深く認識し、平和を擁護し、人々がつながりを実感できる社会の実現をめざす専門職です。

戦争は最も人間の尊厳を踏みにじる行為です。国家同士の争いは対話による解決が唯一の手段であり、武力を用いた解決は断じて認めることはできません。今回のロシアによるウクライナに対する武力侵攻には断固として反対し即時の停止を強く求めます。

一般社団法人京都社会福祉士会
会長 長澤 哲也